

# 生活できる年金払え

## 13:00 あの問題(老後資金デモ)は何重にもおかしい

デモの目的の説明にもあるように、最低限の生活に必要なお金は年金で賄える。生活保護もあるのでお金の面は担保されている。老後の資金2000万円があったとしてもQoL(Quality of Life:生活の質)はあがらない。人間らしく生きるには生きがいや遊びが必要。豊かな人生を歩むことは心の満足度をあげるためには全力で遊び、世代を超えてコミュニケーションをとり、社会の循環に加わる必要がある。

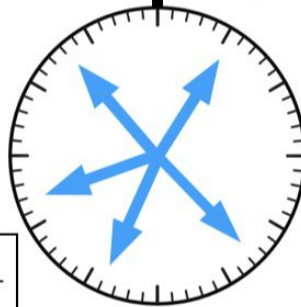
## 12:00 社会保障制度が必要なんでs…いや金じゃない!

AIやロボットに仕事を奪われて、現代にない仕事が生まれても社会変化に対応できない人がいる。その人のための救済方法は社会保障制度(お金)だけでは解決できない。退職金などでお金を持ってる定年後のサラリーマンが孤立し、ボケていくので、お金だけでは解決できない。AIやロボットで仕事を奪われた若い人でさえ定年後のサラリーマンのようになってしまいかねない。

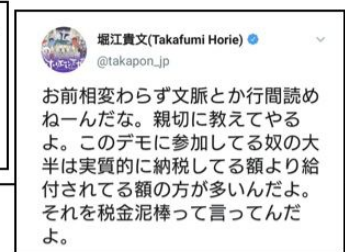
## 10:40~ ロボットやAIによって仕事を奪われたら… きっとなんとかなr…なんともならない!

「若い人たちが定年後のサラリーマンみたいになっちゃう」の詳細は2ページ目に書きます。

15  
Min



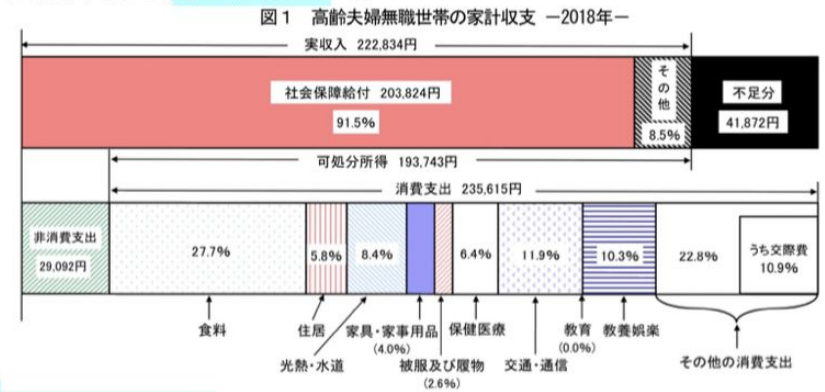
## 0:55 税金泥棒のツイート



## 2:55 デモの目的とは…

老後資金2000万円問題は必要最低限生きていくのに2000万円足りなくてことではない。

実際に報告書(高齢夫婦無職の家計収支)を見てみるとその他の消費支出(自分が使うお小遣いや息子家族への買い与えや使途不明金)の金額が足りないだけ。もし生きていけないくらいの年金しかもらえないなら生活保護を受ければいい。



## 4:27 年金は燃える?!

このデモは安倍政権の打倒が目的。デモの主要メンバーは報告書の内容をしっかりと知っているはず。2007年に年金記録をデータ化したときに、5000万件もの過去の記録が曖昧であることが発覚。これが後自民党から民主党をはじめとする連立政権へと政権交代へとつながった。年金問題は炎上しやすいことを知っているマスコミや共産党が焚きつけたのではないか?

# 若い人たちが定年後のサラリーマンみたいになっちゃう発言について

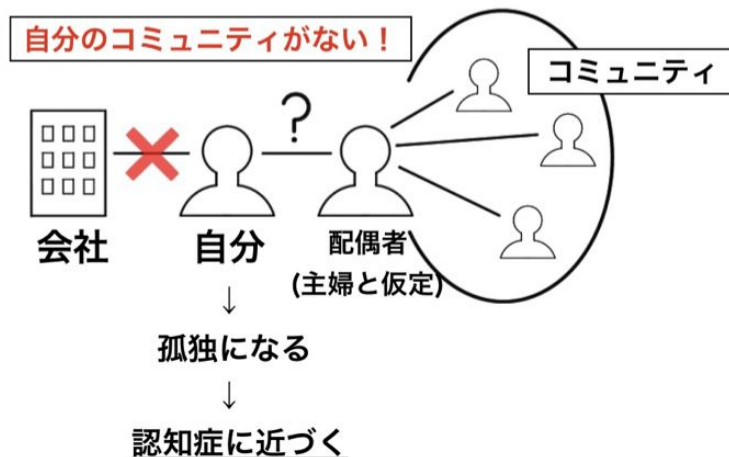


「AIやロボットによって仕事を奪われた若い人たちが何をしたいかわからず定年後のサラリーマンみたいな人が数年以内に大量発生する。」

【堀江貴文】AI時代に豊かな人生を送るためには？～「遊びを全力でやる」「年齢の壁を越える」より

## 堀江さんが言う「定年後のサラリーマン」とは

- ・小中高、大学を通い同年代と連む。
- 歳を重ねるにつれて、同世代は死んでいくため友達がいなくなる
- ・40年くらい会社に勤め、定年を迎える。
- 会社のコミュニティがなくなる
- ・配偶者がいるかもしれないし、いないかもしれない
- 団塊ジュニア世代(1975～1979生まれ)の結婚率は6割以下  
4割は結婚しておらず、既婚者の3分の1は熟年離婚するとのこと  
(2019年 総務省調べ)



## なぜこの現象が若い人にも起こるのか

- ・AIやロボットに仕事を奪われて仕事なくなる
- ・趣味も生きがいもない
- ・やりたいことがわからない
- 孤独・コミュニティなし→ボケる**

## 義務教育の弊害

- ・9年間かけて同じ地域の同い年としかツルまない
- ・日本人口の約の8割はサラリーマンになるのに  
社会を経験したことない教師の教えに従う
- 異常な環境 **多様性がない画一化された生き方**

## 生きるための労働が必要なくなるから…

AIやロボットの発展によって労働から解放される。  
労働から解放された私たちはの興味のある生活をどうするか。  
人生は早大な暇つぶし(漫画家：みうらじゅん)というように  
遊ぶ時間が増え、何かに没頭する時間が増える。  
自由や遊びを謳歌しなければQoL(生活の質)はあがらないだろう。  
**多様性をもとに「全力で遊べ」「年齢の壁を越える」**